

出張報告届

令和4年7月31日

吹田市議会議長様

会派名 大阪維新の会・吹田

代表者氏名 高村将敏

出張者氏名 齋藤晃.....

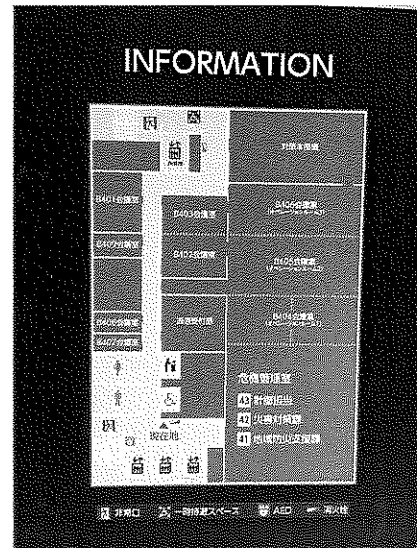
.....
.....
.....
.....
.....

下記のとおり出張したので届け出ます。

記

出張先	兵庫県 西宮市第2庁舎 危機管理センター
期間	令和4年7月20日から7月20日まで 1日間
出張の成果	次項参照
備考	目的：調査 総務部危機管理室所管 危機管理センター設置にかかる 事例見学

■ 西宮市危機管理センター



■ 西宮市危機管理センター

阪神淡路大震災の激震地帯であった西宮市では、新たに建設する第二庁舎は、大地震後においても行政機能・行政活動の継続性を確保するため、本市の危機管理の中心的役割を果たす庁舎（危機管理センター）として必要な機能を配置した。

建物は免震構造等の採用により高度な耐震性能を備えた施設とし、情報管理部（通信拠点機能含む）、消防本部、上下水道局、土木局と防災救助、ライフライン確保に必要な部署を集約している。

危機管理センター部分の諸室は約1200㎡と当市の350㎡と比べて広大である。

1階に展示スペース、4階 危機管理室フロア（災害対策本部、オペレーションルーム、危機管理室執務室（職員約25名）会議室、12階が機械室 ライフラインの多重化を図っている、屋上にヘリポートあり

中核市規模としてはやや過大なようにも思えるが、直下型地震の経験故と考えられる。